



エレンが私の事を好き？

？そんなの…当然知ってた





『エレンは私の事が好き…』  
そんなものの昔に  
気づいていた。



言葉にしなくともわかる。  
だって…私が一番  
エレンを理解しているのだから…

そして、そんなエレンの悩みを  
理解してあげるのも私の役目だ…



巨人化して  
皆に打ち明けられない悩みを…  
一番の理解者である私が  
解消してあげなければ…











プチコープツチコーぶちゅ  
じゅるるッーフボンフボホ  
それから数十分  
ひたすらにチンポを  
しゃぶり尽くす

頬をすほめながらの  
パキュームフエラッー  
愛するエレンチ○ポを  
すほほほおッーぬじゅ  
じゅるじゅるッー  
ヌホホホオッー

我慢できなくなったチンポから  
大量のザーメンが流れ出るッー  
その有得ない程濃いザーメンに  
エレンの愛を感じるッーだからッー

余計に舌で喉奥で吸おうとする...

んべんべん  
んもおッー♡

グチホ、グチホ、グチホ♡  
ペロペロ♡シエル♡グチホグチホ♡  
.....♡  
グチホ♡  
グチホ♡  
グチホ♡

♡おほ♡

そして舌先で  
エレンの愛を味わって  
ザーメンを一滴残らず飲み干した



だけどそれでも  
エレンは治まらない  
だったら……

し、仕方ないな  
エレンは……♡

んん♡

エレンの極太チンポを  
体全部で受け止める

んほおおおおおおお♡

あ……♡  
あ……♡

あ、ああ♡  
エレンのチンポ……♡  
ヤバイ……これ♡  
こ、コレッ……おお♡

根元まできでる……♡  
これ……おツ、おぐまで……♡  
んん、おおおおツ♡



こんな極太チンポ…  
普通の女の子には  
絶対入らない

んおおッ♡

おん♡  
おほん♡

私の体は楽々とそのチンポを受け入れる…  
だって私のアナルとマンコは…  
全てエレンの為にあるのだから…

き、きでるッ！  
エレンのチンポッ！  
チンポオお♡

ひん私は嬉しい♡

え？中でまだ  
大きくなるッ！？  
そ、そんなッ♡

え、エレン…  
あ、あ♡  
んおおおおおッ♡

んぢゅ、れる♡  
むぢゅ、じゅるる♡

つばあ ふふ、  
本当にエレンは  
んぶ♡ん♡  
私がないと…  
ダメなんだから…♡

んぢゅ、れる♡  
ヌロロオ♡  
ぶぢゅ、じゅるる♡

エレン…  
エレンんッ！







程なくして  
私は妊娠した！  
もちろん相手は！

え、み、ミカサ  
それって…え？  
それって妊し…  
え？え？

て、てか  
相手だれ…  
え？

うん、もう少しで  
産まれるの…

あ、ちゃんと家の  
目処もつけてるから  
安心して…

でも私としては  
もう一人欲しいかな…  
ふふ

お願いね…  
パパ♡

ふふ、エレンも言葉に出来ない位喜ぶだろう。  
…でも少し不安もあるのかな？

それはそうだ。こんな世界だもの…  
でも大丈夫。この混沌とした世界でも…  
私とアナタなら…きつと…  
だから、ね…エレン…

♡

♡



エレンが私の事を好き

エレンが私の事を好き

? そんなの…当然知ってた

発行 : ようかい玉の輿  
著者 : CHIRO  
印刷 : 西村磨写堂 様  
発行日: 2013 / 08 / 11

chiroame@hotmail.com  
<http://www3.to/chiroame>